

アスカカンパニー株式会社

■ アスカカンパニー株式会社について

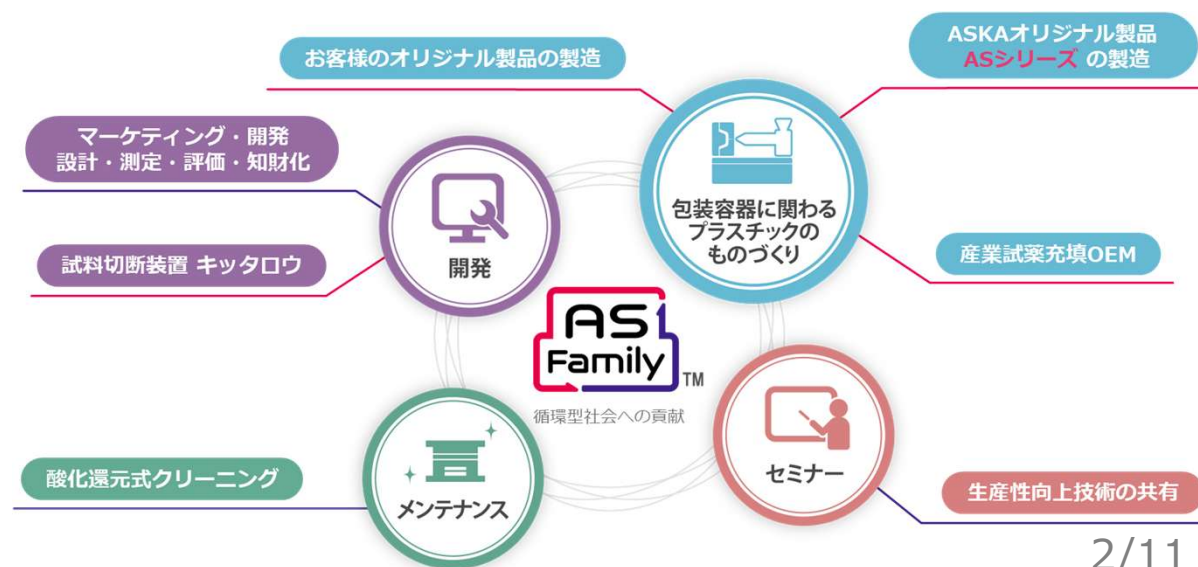
概要

創立 : 1968年
 従業員数 : 254名 (男性129名、女性125名)
 男女比 = 5 : 5
 資本金 : 1億円
 売上高 : 41億円 (2025年度)



事業内容

- ・ プラスチック製品の開発・製造
- ・ 金型・周辺装置のメンテナンスサービス
- ・ 機器システムの開発・製造
- ・ 企業向けセミナー



■事業所

生産拠点

- 本社ファクトリー（兵庫県加東市）
- KYファクトリー（兵庫県加東市）
- 東北ファクトリー（宮城県加美郡加美町）
- ナレッジパーク（宮城県加美郡加美町）

サテライトスペース

- 大阪（大阪府吹田市江坂）
- 新宿（東京都新宿区）

グループ企業

(株)アスカコネク

- 生産に関わる機器システムの販売
- 現場改善コンサルティング・セミナー講師

アスカクラフト(株)

- プラスチック成形



本社ファクトリー



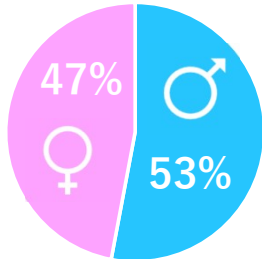
KYファクトリー オフィス



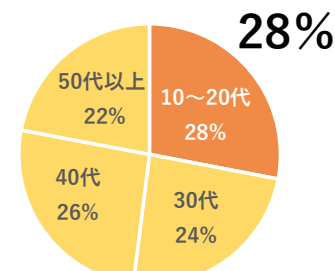
東北ナレッジパーク

■数字で見るアスカカンパニー

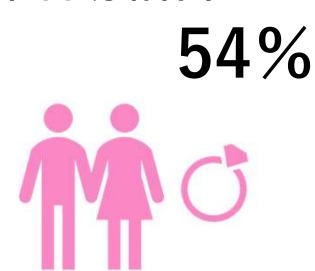
社内男女比 5 : 5



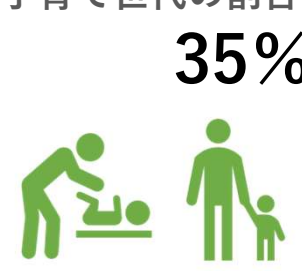
10代・20代の割合



社内既婚者率



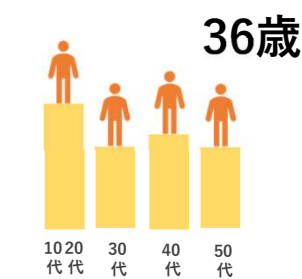
子育て世代の割合



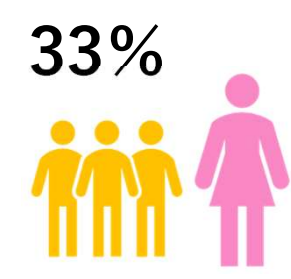
平均残業時間



正社員の平均年齢



女性管理職割合



平均勤続年数



女性の育休取得率
過去15事業年度



新卒採用応募者数



時短勤務利用者数



男性の育休取得率



中途入社社員率



有休休暇取得日数



年間工場見学件数



【表彰】

2018.10.24	ひょうご女性の活躍企業表彰（ひょうご女性の活躍推進会議）
2018.11.16	ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰（兵庫県雇用対策第三者会議）
2024.02.06	いきいき男女・にこにこ子育て応援企業 優秀賞（宮城県知事表彰）
2025.10.27	KANSAI DX AWARD 2025 金賞受賞（中堅・中小企業部門）



【認証・認定】

2019.02.21	健康経営優良法人2019～2025（経済産業省）
2020.01.20	ユースエール認定（厚生労働省）
2020.02.21	くるみん認定（厚生労働省）
2020.07.02	みやぎ働き方改革実践企業認証（宮城県）
2022.01.30	プラチナくるみん認定（厚生労働省）
2023.03.10	ひょうご・こうべ女性活躍推進企業（ミモザ企業）認定（兵庫県）
2023.08.01	女性のチカラを活かす企業 ゴールド認証企業（宮城県）

2027年 兵庫県 働きたい企業ランキング 20位（ひょうご経済研究所 調査結果）

■ 両立支援の取組み:一人ひとりの働き方に合った組織づくりと人材開発の推進

両立支援制度の拡充・個別対応

ソフト

育児短時間勤務制度・在宅勤務制度・フレックスタイム制度

※ライフスタイルに合わせた個別設定で対応

例) 子供の夏休み中だけ時短勤務（男性社員も利用）

男性従業員の育児休業取得奨励

ソフト

育児休業取得奨励金の支給

パパ座談会の開催と社外配信

省力化・自動化の実践

ハード

協働型ロボットの導入、簡易カメラ検査システム自社開発（D X）

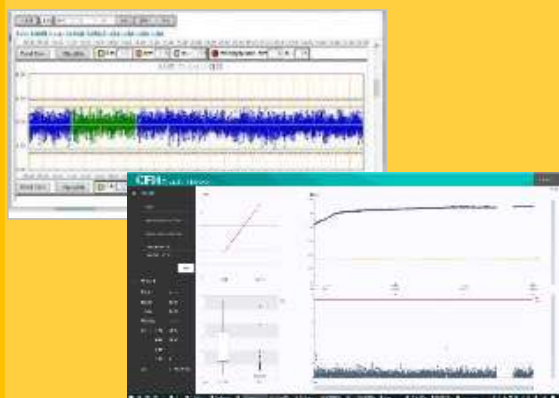
取り組みの効果

- ・ 女性の育休取得・正社員復帰率 **100%** ※過去15事業年度以上
- ・ 男性の育児休業取得率**100%**（今年度実績）※昨年実績100%
- ・ 有休取得率**85.9%**（昨年実績）
- ・ 時間外労働**12時間**（昨年実績）



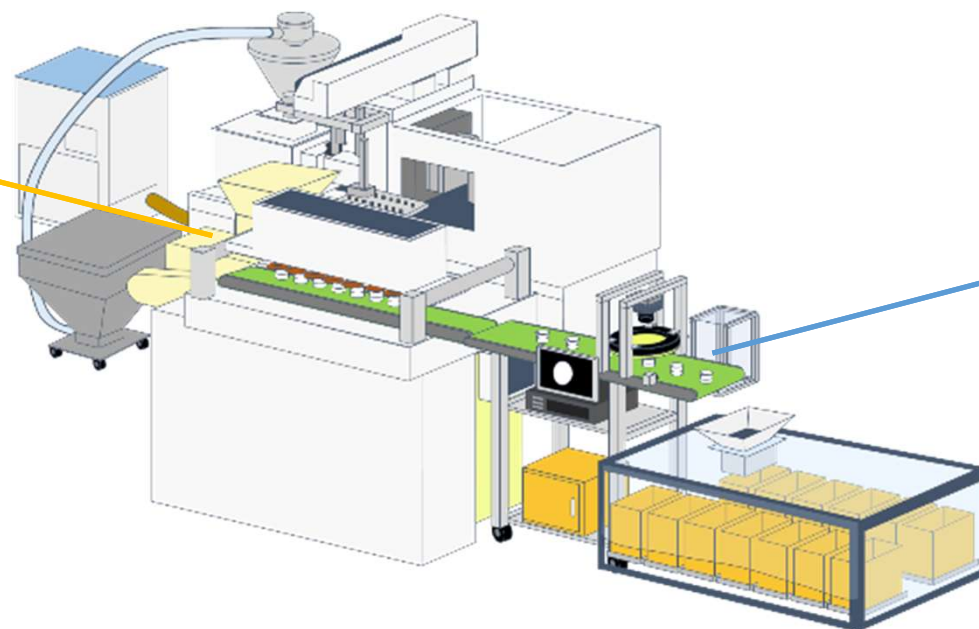
■ ～人と機械の協働作業（成形データとカメラデータの考え方）～

[INPUT] 成形機



成形機ログ・異常データ
製品への生産条件を与える
インプット側として考える

成形機ログデータ MiS
Molding information System



[OUTPUT] カメラ検査



カメラ検査結果は
成形機のインプットに対し
出来上がった製品という
アウトプット側として考える

カメラログデータ CiS
Camera information System

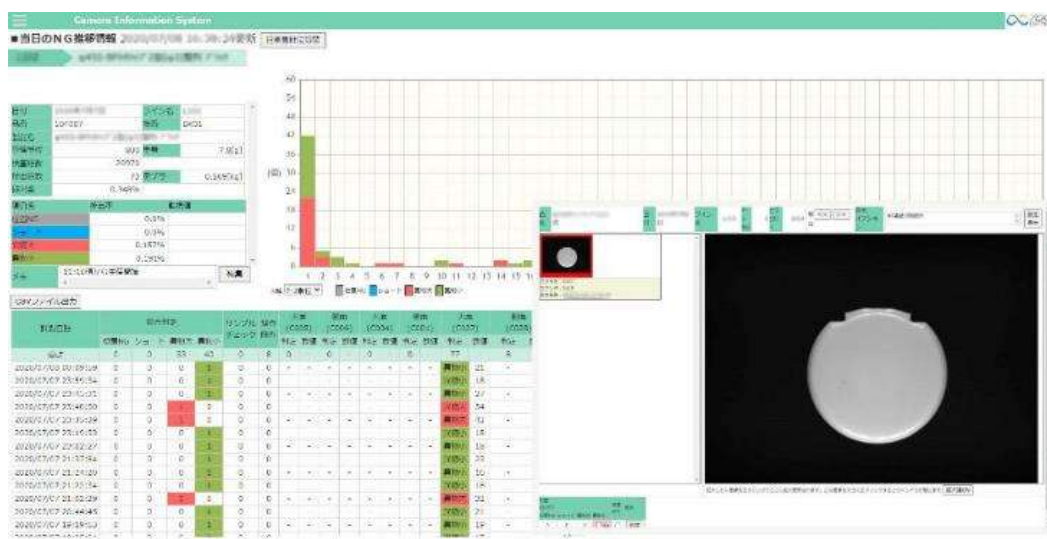
人のダッシュボードによる源流管理



■ 自社開発によるIoT・AIの活用例：品質の可視化

CiS（画像検査統計表示システム）

- ・ 画像検査データをPCへ収集し、データを蓄積＆解析
- ・ 時系列で不良個数・項目をグラフ化
- ・ 検査効率の向上、傾向管理、不良の見える化



モニタリングにより、常時検査からスポット検査へ移行し、
時間的自由度を創出（出勤状態に応じた業務構成を可能に）

■ 自社開発によるIoT・AIの活用例：異常検知

MiS（成形機型締力による異常検知システム） ※AI活用特許取得済

- ・ 成形機へのセンサー設置で型締力のデータを収集
- ・ 型締力の変化をモニタリングし、成形状態の早期異常検知が可能
- ・ 型締力の可視化による予知保全、発生要因の特定



全数確認作業から
モニター確認へ移行することで
検品時間を短縮し
作業の時間的自由度を創出！

■ 自社開発によるIoT・AIの活用例：異常検知

実際の運用



実際の通知画面

■ 進行中の取組み

その他休暇の拡充

地域の行事参加や生理休暇に加えて不妊治療に適用拡大

※気兼ねなく取得出来る名称へ変更し、さらに利用率UPを図る

病氣療養社員の個別対応

病状、体調に応じた完全個別対応（都度面談を実施し把握）

※出勤、欠勤、テレワークは本人の体調、病状に合わせて一任
（給与は補償 期間の定めなし）

→実現のためにはDXによる業務改善は必須 = 生産性向上



●至った背景（ヒアリングより）

- ・休職になると世間との隔離、疎外感、復帰後の不安を感じる
- ・会社のサポートが何より心強いと感じる（帰属意識が支えになる）

将来を見越した制度設計、導入で従業員に安心感を = 生産性向上に繋げる
採用母数維持拡大、離職率低下も狙う